

ひとに健康を、まちに元気を。

コロナ禍が長期化するなか、明治安田生命は持続可能な社会の実現に向けた地域貢献活動を加速させています。柱となるのは「地域の元気プロジェクト」と「みんなの健活プロジェクト」。地元に着目した取組みについて、札幌支社の本村剛理事支社長に聞きました。



本村 剛 理事支社長

当支社は札幌市内17拠点に、小樽市、岩見沢市、江別市、余市町の4拠点をあわせ21拠点を展開。約620人の従業員が生命保険を通じて、安心できる暮らしをサポートしてきました。今後もみなさまに信頼され、長くお付き合いいただくために、より地域社会とのつながりを強化。コミュニティに深く参画し、地域の活性化と健康づくりに向け、さまざまな貢献を続けてまいります。

全21拠点が丸となって、地域のみなさまに「ひとに健康を、まちに元気を。」お届けしていきます！

〈札幌支社 地域アフィニティ開拓リーダー〉



明治安田生命 札幌支社



従業員からの募金を
寄付し、地元を応援

「地域の元気プロジェクト」では、健康や暮らしの充実に向け協働する自治体や社会福祉協議会等へ、当社従業員の想いをお届けする「私の地元応援募金」を実施しています。このほか子どもや高齢者の見守り活動など、地域密着のサポートを行なっています。



自治体と
連携協定を締結

当支社では札幌市をはじめ岩見沢市、石狩市、小樽市、三笠市、当別町など、地方自治体や福祉団体と連携協定を締結。健康増進事業の推進や子どもの健全育成に対する支援など、それぞれの地域の課題解決に向け、さまざまな活動に協働して取り組んでいます。



地域のみなさまの健康づくりをサポート

「みんなの健活プロジェクト」では、楽しみながら一緒に歩くJリーグウォーキングから、北海道コンサドーレ札幌の協力による小学生向けサッカー教室、健康セミナーまで、地域に根ざした健康増進イベントを開催。これからも従業員一人ひとりが地域のみなさまに寄り添い、健康づくりを積極的にサポートしていきます。